



あかまつ

豊岡小学校

校長室だより NO.50

H31. 3. 28

平成30年度 離任式

平成31年度の人事異動が発令され、21日の新聞に一覧が掲載されました。

本校からは4名の先生方が転出することになり、28日(木)午前、離任式を行いました

- 戸嶋和人 教頭先生
… 桧木内小学校の教頭先生へ
- 大坂桂子 先生 … 太田南小学校へ
- 三浦祐太 先生 … 太田東小学校へ
- 草薙友子 先生 … ご退任

新しい環境でも、健康に気を付けて、ご活躍なさることを願っています。今まで、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

転出される先生方より一言いただきました。離任式での子どもたちの贈る言葉も紹介します。

◇戸嶋 和人 教頭先生

同じ中仙地区出身ですが、「所変われば…」という言葉の通り、新たな発見がたくさんありました。同時に、自分の勉強不足、未熟さを痛感しました。しかしながら、素直で元気な子ども達の笑顔で、楽しく充実した日々を過ごすことができました。また、今年度は新たな立場で勤めさせていただきましたが、保護者や地域の方々のご協力のおかげで、大過なく過ごせたことに感謝しております。今後とも同地区の一住人として、子ども達のがんばりを見守っていきたいと思います。三年間、どうもありがとうございました。

◇「戸嶋教頭先生 ありがとう」

4年生 田口 希望

戸嶋教頭先生は、3年生のとき、わたしたちの担任でした。やさしそうな先生だと思っていたので、担任になってくれて、うれしかったのを覚えています。

戸嶋教頭先生は、3年生の勉強をいつもわかりやすく教えてくれました。特に、理科の勉強のモンシロチョウの観察が心に残っています。

モンシロチョウのたまごの大きさを調べたことや、たまごが風でとばされたことなどが思い出として残っています。

3年生の発表会で笑点をやりました。リコーダーもやったりしていそがしかったけれど、楽しく発表できました。見てくれた人達によろんでもらえて、とても、うれしかったです。

4年生になってからも、理科の勉強を教えてくださいました。いろいろな勉強を教えてくださいましたが、特に星や月の勉強が楽しかったです。おかげで、天体観測がすきになって、天体望遠鏡で夜空を見るようになりました。

体育館で遊んでいるときは、気をつけて遊んでいるか見に来てくれました。冬には雪よせもがんばってくれて、安心して前庭を歩くことができました。

戸嶋教頭先生とすごした時間はあっという間だったけれど、いい思い出ばかり残っています。

戸嶋教頭先生がいなくなるのはさびしいけれど、教えてもらったことを大事にして、がんばっていきます。

戸嶋教頭先生も、体に気を付けて、元気でいてください。そして、たまには豊岡小学校に遊びに来てください。

今まで、本当にありがとうございました。

◇大坂 桂子 先生

四年前、この豊岡小学校に緊張しながら赴任した日が、つい昨日のように思われます。いつも明るい挨拶がこだまする岡小の子どもたちが大好きでした。名残惜しさもありますが、明るく素直な子どもたちと一緒に過ごしたひとときの思い出を胸に、新任地でも頑張りたいと思います。温かい保護者や地域の皆様に支えられながら勤められたことに感謝いたします。四年間、本当にありがとうございました。

◇「大坂桂子先生へ」

6年生 藤岡 千穂

桂子先生、私たちは豊岡小学校とお別れしたばかりだというのに、今度は桂子先生とお別れすると知り、とても悲しくなりました。

4年生で初めての委員会が保健委員会でした。私は3年生のころから、かぜ予防のよびかけや、ポスター作りの仕事をしているお兄さん、お姉さんたちにあこがれて保健委員会に入りました。実際に仕事してみると、分からないことがたくさんありました。私が困っていると桂子先生は、優しく声をかけてくれました。私たちの体に大切な事や、仕事のやり方を教えてくれました。全校のみんなの健康のために、夏休みや冬休みには健康カレンダーを作るなど、保健室でケガの手当をしてくれるほかにもたくさんの仕事をしてくださいました。私がケガをしたり体調が悪かったりして保健室に行った時は、話をよく聞いてくれて、ベッドでも休ませてくれました。6年生になり、私は委員長になりました。1年間できるか心配でした。保健集会を開くと決まった時は、私たちの都合に合わせて練習する時間をとってくれました。全校へのおたよりを書く時は、内容やお手本を見せてくれて、アドバイスもたくさんしてくれました。おかげで、仕事もしっかりできたし、委員会も楽しく活動できました。

保健の仕事とは関係ないのですが、卒業式や修了式の時のピアノも、いつも上手でした。卒業式で歌う曲が決まると、忙しいのにすぐに練習を始めてくださったそうです。私はピアノをひける人はどんな曲でもすぐにひけると思っていましたが、知らない曲をひけるようになるまでは、とても練習しなければならないと知り、桂子先生に、なんぎをかけていたことに気づきました。また、6年生が卒業式の練習ができるように、ピアノのところでまわってくれました。保健室の仕事もあるのに、6年生の都合に合わせてくださいました。おかげでいい卒業式になりました。

桂子先生は豊岡小学校のみんなの健康を守るため、いつも努めてくださいました。桂子先生は、私にとって優しく、つらいことを分かってくれる、理解してくれる先生でした。きっと他の人たちも同じ気持ちだと思います。

新しい学校にいったら子どもたちの体調だけでなく、ご自分の体調にも気をつけてもらいたいです。いつも笑顔を忘れずに、優しい桂子先生でいてください。私も、全校のみんなも桂子先生のことを忘れません。本当に、ありがとうございました。



◇三浦 祐太 先生

一年間、たいへんお世話になりました。初めての地での勤務はとても不安でしたが、豊岡の子どもたち、保護者の皆様、そして地域の方々の温かい心に支えられて、ここまで来ることができました。四月からは太田東小学校での勤務となりますが、豊岡小学校の前を通っての通勤になります。毎朝、子どもたちに見送られながら、四月から頑張りたいと思います。一年間、本当にありがとうございました。

◇「ゆうた先生 お元気で」

3年生 藤澤 奈々

わたしは、ゆう太先生が太田東小学校にかわると知った時、びっくりしました。

ゆうた先生が、「わたしは、前の学校で、二年間教えていたので、一年ではぜったいかわりません。」とおっしゃっていました。わたしも、四年生になっても、とよさかで一緒に勉強ができると思っていたので、とてもさみしい気持ちになりました。

ゆう太先生との思い出で、一番心にのこっていることは、大空交流会のクリスマス会です。わたしは、けん玉を発表することになりました。はじめてやったけん玉は、むずかしくて、なかなか上手にできませんでした。ゆうた先生は、はじめてでも、二、三回やっただけできていたので、すごいと思いました。わたしも、一生けん命練習して、やっとならぬようになりました。発表の時は、うまくできるか心配でした。できなかったらどうしようと思いましたが、ゆう太先生が見てくれたので、五回失敗したけれど、六回目でやっとならぬことができました。ゆう太先生と、毎日練習したおかげで、大せいやっとならぬことができましたので、わたしにとって、わすれられない思い出です。

もう一つ心に残っているのは、とよさかで勉強を教えてもらったことです。算数では、かけ算の筆算の仕方を教えてもらいました。国語の「モチモチの木」を音読した時には、ゆう太先生が、ふだん出さないような声で読んでくれたので、とてもおもしろかったです。

ほかにも、ゆう太先生と一緒にやった勉強がたくさんあります。

音楽で、リコーダーの指使いがうまくできなかった時、くり返し一緒に練習してくれました。さいしょはできませんでした。パフや山のポルカがみんなと一緒にひけるようになりました。まちがわないでふけた時は、とてもうれしかったです。何回も練習したら、できなかったことでも、できるようになることを教えてもらいま

した。

四年生になったら、算数や国語もむずかしくなります。わたしは、ゆう太先生に一年間教えてもらったことを思い出しながら、四年生でもがんばりたいと思います。ゆう太先生も次の学校で元気にがんばってください。

さい後に、ゆう太先生、今日まで本当にありがとうございました。

◇草薙 友子 先生

豊岡小学校には、5年間お世話になりました。明るく素直な豊岡の子ども達と共に過ごせたことは、とても楽しく貴重なものでした。

子ども達の成長の過程に関わらせていただけたことに感謝しております。ありがとうございました。これからも、陰ながら応援させてください。

草薙先生は、残念ながら今日の離任式に出席することができませんでしたが、子どもたちからの、たくさんのお礼のお手紙を届けることにしています。本校の子どもたちのために、一生懸命に働いてくださったことに、心から感謝しております。今まで、本当に、ありがとうございました。

お別れ

4年生の高橋 さんが、お家の都合で、岩手県内の小学校に転校することになりました。20日の修了式が終わった後に、全校の子どもたちにお別れのあいさつをしてくれました。離任式には出席してくれましたので、今日で、お別れとなります。新しい学校でも、たくさん友達をつかって、楽しく充実した学校生活を送ってくれることを心から願っています！

お礼

第50号の発行で、今年度の校長室だより「あかまつ」は最後となります。1年間、お読みいただき、ありがとうございました。

先日、ご協力いただいた「保護者アンケート」のご意見から、保護者の皆さんへの「情報発信」が不足していたことがわかりましたので、来年度は、その視点を加えながら、よりよい「お便り」にしていきたいと考えています。

来年度も、どうか、よろしく願います。

ありがとうございました!

